



彦根JC月報2月号

編集・印刷・発行
(公社)彦根青年会議所
総務広報委員会

Positive Change Together!

国立大学法人滋賀大学 学長 位田 隆一 様×公益社団法人彦根青年会議所 理事長 宮川 佳典 君



データサイエンス学部創設の狙いと展望

位田学長 2017年4月に日本初のデータサイエンス研究科が誕生しました。その1年前にデータサイエンス教育センターを創り、教材等の準備をして、3年前からデータサイエンス学部が走り出しました。日本が提唱する現代において新しい社会のコンセプト「ソサエティー5.0」では、ビッグデータ・AI・ロボット・IoTが社会発展の基軸になるといわれております。ビッグデータや AIを動かすエキスパートが今まで日本で育成させていません。日本は統計学の学部・学科がないのに、アメリカには200以上もの統計学の学部・学科があり、それだけ世界に後れを取っています。ビッグデータを整理し、解析して、その意味を探り、新しい価値を創造するのがデータサイエンスです。情報だけを扱っていても価値には繋がりません。情報学と統計学を合わせてデータサイエンスといい、ソサエティー5.0に対応できる人材を育成しています。これがデータサイエンス学部です。

宮川理事長 大きく社会の仕組みも変わり人の価値観も変わり必要な分野であり、今の日本の置かれている状況が見えてきます。私たちの活動の中で毎年のように新たな価値を生み出すと言っていますが、新たな価値を生み出すためにどのような根拠を持っているのかを考えているようで、考えられていないと感じます。彦根青年会議所には67年培われてきた歴史があり、これまでの経験で次はこのようにしようとするなど確固たる根拠やバックグラウンドというものはしっかりと考える必要があります。データを基にしたまちづくりをこの先も続けていくことで、ひこねは発展すると感じ学問と連携して活動させていただきたいと思えます。

位田学長 日本にデータサイエンス学部や学科がなかった理由は、はっきりと分かりませんが、人はよく経験や勤で仕事していると言います。「経験」はデータが身体に入っていて、「勤」は頭の中にデータが整理されずに入っているイメージです。理論で何かを動かし結果を出しているのではありませんが、知らず知らずのうちに実はデータサイエンスをやっているのです。ただ経験や勤がなくてもデータがあれば仕事ができるのがデータサイエンスです。特にデータには価値創造の部分があります。新しい価値を創造・発見すると、それが社会の為に役立ち、それにより社会が発展します。新しいものを生み出すには全く違う発想が必要です。社会が新しいものを生み出して、それが社会の為に役立ち、また社会を発展させる。その繰り返しが好循環を生みます。まちづくりも同じで、これまでの社会の上に新しい要素をどのように取り入れるかだと考えます。

宮川理事長 ないものを創造するという意味では、SDGsに通じるものがあると考えます。私たちは子どもたちが誇れるまちづくりを一層続けて行かなくては行けないと考えます。私たちの活動は根拠を持って、成果を出していかなければなりません。その根拠づくりでアカデミックな視点を持つことは必ず必要だと考えますので、私たちがだけでは市民には伝わりにくいところもありますので、お力添えをいただき今後も進めていきたいと考えます。

位田学長 滋賀大学は、経済学部が経済の発展という視点でまちづくりに関わる部分もあれば、データサイエンス学部も社会の価値発見・創造の役割もあって、経済とデータサイエンスがドッキングして何かまちづくりに役立つ、例えば経済的な意味のあるものをデータから引き出すなど、ご協力は充分に出来ると思えます。これからはお気軽にお声をかけて下さい。宮川理事長本日は有意義な対談ができ誠にありがとうございました。

まちづくりにおいて滋賀大学の関わり方

宮川理事長 本日の対談を通じてまちづくりへのご意見をいただき、私たち市民目線の活動と融合し効果的なまちづくりを進めたいためのヒントを頂戴したいと考えます。どうぞよろしくお願い致します。

位田学長 国立大学ということもあり、敷居が高いと思っておられる方が多いと感じます。私が学長に就任してから「社会の中の滋賀大学」を強調しています。大学は大学だけで成り立っているのではなく、社会の様々な問題を研究のテーマにさせていただいています。滋賀の地にある国立大学として、地域や社会との関係をもっと密接にしないといけないと考え、大学はオープンにして、私は依頼や機会があればいろいろな場面でできるだけ参加させていただいております。まちづくりに関しては色々ご協力できることがあります。諸団体に個別でお声をかけている訳ではありませんが、気軽に相談していただければ、各分野の専門の先生もいますし、興味がある学生にも経験を積む機会にも繋がりますので、いつでもお気軽にお声をかけて下さい。以前は「社会連携」といっていましたが、拡充統合し「産学公連携推進機構」にしました。公的機関・企業・自治体等含めて一つの機構で引き受けることができ、「社会と大学の新しい関係」を推進します。その中で社会連携センターは今まで通りセミナーや活動等をしており、経済学部でも地域連携教育推進室が、例えば彦根仏壇事業協同組合と協定させていただきました。まさに色々まちづくりの準備に関わらせていただいています。どのように繋がっていくかはこれからだと考えていますので、彦根青年会議所さんもお気軽にお声をかけていただきたいと思っています。

宮川理事長 産学官民とあり官と学はよく繋がることがあると思いますが、産と民は繋がりがなかなか難しいと思っています。滋賀大学さんにはしっかりとした計画をもってお話をしないと行けないと思っており敷居が高く感じていました。私も本日の対談すごく緊張しています(笑)

位田学長 どうしても大学は学問を、企業は商売をという先入観があります。先生や学生にとっても、現代社会でどのようなことが行われているのかということをお聞かせいただくことも非常に重要だと考えます。特に学生はそういったことに興味があり敏感だと思います。大学としては企業と直接つながって、場合によっては共同研究なども行っています。データサイエンス学部は特にたくさんの企業や自治体などと連携協定を結んでおり、共同研究もさせていただいています。大学としてもまちづくりに関わることは学生や先生にも良い経験になると考えています。

1月度新年交流例会 2020年度幕開けへ

毎年恒例、1月度新年交流例会から2020年度の輝かしいスタートを切りました。1月6日(月)に「料亭旅館 やす井」にて開催させていただき、日頃からご理解いただいている来賓、特別会員の皆さまをお招きさせていただきました。宮川理事長の御挨拶から2020年度の運動の方向性をご理解いただくことと、ひこねの地において新たな地図を想い描き、日本または世界においてキラリと光るひこねの創造を成し遂げるべく更なるご理解、ご支援をお願いさせていただきました。また、私たちの活動エリア2市4町を代表して彦根市長大久保貴さまと彦根青年会議所第59代理事長を務められました彦根商工会議所副



宮川理事長 御挨拶



鏡開き

会頭橋本健一先輩から心温まる御祝辞の中で、彦根青年会議所へ期待のお言葉と地域への取り組みをお聞かせいただき私たちの今後の活動へ大きな弾みとなるお話をいただきました。そして鏡開きに移らせていただき乾杯の御発声を彦根市議会議長馬場和子さまからいただき、活動エリアの多賀町長久保久良さま、豊郷町長伊藤定勉さま、愛荘町長有村国知さまより新年の御挨拶をいただきました。私たちは活動エリアの各首長さまからいただいた温かい御言葉を2020年度の運動へと繋げ活動を邁進することを改めて胸に刻み込みました。アトラクションを披露していただきました「滋賀大学邦楽部」「チーム飛龍」の皆さま素晴らしい演奏と演舞で会場を大いに盛り上げていただき

誠にありがとうございました。また歓談中は、来賓、特別会員の皆さまとの貴重な交流をさせていただき、川口直前理事長は新入会会員を紹介され名刺交換をさせていただきました。

よさこい チーム飛龍



滋賀大学 邦楽部



特に宮川理事長、木田専務理事は常に瓶ビールを両手に持って笑顔で来賓、特別会員の皆さまと交流を図られていました。そういった交流が私たちの活動に「Positive Change!」良き変化をもたらし更なるご理解、ご協力をいただけると感じました。最後に、例会を担当されました園副理事長を初め執行部、メンバーの皆さま本当に疲れ様でした。私たち新任委員長も執行部の背中を見て今後の活動に活かして行きたいと思いました。

仮入会会員入会式



仮入会会員 宣誓

2019年9月から次世代リーダー創出委員長澤井雄一君を筆頭に会員拡大に取組み、本年度は4名の仮入会会員を迎え2020年度をスタートしました。新年交流例会前に仮入会会員入会式が次世代リーダー創出委員会設営のもと開催されました。仮入会会員の夏原大輝君が代表して宮川理事長へ会員としての責任を宣誓するとともに、彦根青年会議所への希望を胸に刻んでいただけたと思います。そして、宮川理事長、杉原監事から仮入会会員の奥田拓郎君、夏原大輝君へJCバッチを佩用していただきました。【私は木田専務理事からJCバッチ佩用していただいたのを昨日のこのように



JCバッチ佩用

覚えてます…山本】仮入会会員の皆さま1年目は多くの事業や会員大会に参加して楽しんでいただき、2年目からは開催される事業や会員大会の意味を理解して自身の成長「Positive Change!」に大いに繋げて下さい。

2020年度 京都会議

KYOTO CONVENTION

テーマ アップデート

全国の青年会議所メンバーが京都に集う、京都会議が2020年も開催され、多くのメンバーで参加してまいりました。令和初となる2020年度京都会議は、昭和・平成と脈々と受け継がれてきたJC運動を、新たな価値創造の場として、日本青年会議所メンバー及び各地青年会議所メンバーが一堂に会し、先入観にとらわれない、新たなものの見方を学ぶことで「すべての人びとが、笑顔と生きがいを持てる国日本の創造」に向けた起点となる京都会議を目指されました。1月17日(金)には近畿地区協議会地区ナイトでは、地域社会貢献構築委員会に出向されている山田委員長を初めとする委員会メンバーが登壇し、近畿地区大会と歌山大会への想いを伝えられ、私たちは2021年度近畿地区大会彦根大会主管に向けた重責を改めて感じました。1月18日(土)は全国城下町青年会議所連絡協議会の総会に宮川理事長が監事として出席されました。その後、



地区ナイト

その後、



石田全史 会頭

宮川理事長は日本青年会議所の総会に参加されました。そして、仮入会会員の奥田君・夏原君も一緒にLOMナイトを多くのメンバーで開催でき、親睦を深めました。LOMナイト中には山田委員長率いる地域社会貢献構築委員会が地区大会のPRIに来られました。和歌山大会には彦根青年会議所を代表して出向している山田君の勇姿と卒業会員の塚越総括幹事の長いJC生活で培われた最終年度を締めくくる威容を誇った佇まいを見に全員で参加しましょう。1月19日(日)の式典では、日本青年会議所会頭石田全史君の会頭挨拶の中で第三期JC宣言として2001年に創られた宣言文を今年度変遷に向け取り組んでおられることや、私たち青年会議所の世代は高齢者や子ども達を支えていく世代だとおっしゃられました。当たり前のことを話されましたがとても重要なことだと感じました。2014年度に同期入会された宮川理事長と木田専務が初めて差し呑みにいかれそれを密着取材できなかつたことが京都會議の取材での心残りです。



3LOM合同昼食会



姉妹LOMである高松JC、水戸JCとの3LOM合同昼食会を今年は彦根の設営で開催いたしました。両LOMからは執行部の方々にご参加いただき、彦根からは執行部を初め委員長や仮入会会員と大勢でおもてなすことが出来ました。同期専務である高松JCの槇塚専務とはゴルフ話で、水戸JCの櫻村専務とはたわいもない話で盛り上がりたりと高松・水戸・彦根3LOMの交流を育むことが出来ました。京都會議最終日のお疲れの中ご参加いただきました皆様ありがとうございました！【追伸:正式名称は4LOM合同昼食会だとかを耳にしましたので真相は熊谷君が語ってくれるそうです！木田専務理事】

3月度例会～What is コンプライアンス？～



公益社団法人日本青年会議所
総務グループ規則審査会議
議長 岩本 雄太君

3月度例会は財政規則特別委員会が担当させていただきます！コンプライアンスに関する意識向上に取り組みます。重要性を再認識し経営者と会社員の「正しさを求める心」を育む契機になり今後の活動や社業に活かすことが出来ます。コンプライアンスについて「法令遵守」とだけ理解するのではなく、自らの社業に置きかえ「社内ルール違反」、「企業モラル違反」など倫理観や道徳観、組織内規範といったより広範囲の意味として考えることにより、経営の最重要課題でもある企業のリスク回避に関する意識向上の一助になると考えます。本年度、日本青年会議所総務グループ規則審査会議議長をされている福井青年会議所の岩本雄太君を講師としてお招きします。岩本君は弁護士でもあるため、JC的コンプライアンスだけでなく、コンプライアンス違反が社業に与える影響の大きさなどについてもお話いただき、メンバー一人ひとりの意識向上を図る契機にしたいと考えます。本例会では、メンバー一人ひとりが組織の規則について理解を深めるとともに、社会的規範を学ぶことで、青年経済人として社会の要請にすなやかに対応するチカラを育む契機にしたいと考えます。ご参加よろしく願います。

開催日時・場所: 3月6日(金)19:00～21:06 株式会社文教スタジオ

Positive change with organization!

2月号は3人の副理事長に突撃取材し、社業・JC活動・自身の「Positive Change!」を取材させていただきました。



園 一生 君

園君は主にサッシ関係やガラスを加工したりするお仕事をされています。取材時には網戸を誇らしげに取り付けていました(笑)JC活動では、新年交流例会を担当され本当にお疲れ様でした。今年度はお酒を控え体に良き体調変化をもたらしたいようです…(笑)



園園サッシ店
彦根市後三条町584-5



橋本 一幾 君

橋本君は現場管理や見積り作成など大きな重機を操作したり多くの業務を任されています。運転技術はもちろん細かいところの気配りまでしっかりとこなされていました。4月度家族例会に向け取り組んでおられます。今年度に限らずですが社業、JC活動においての人材育成に良い変化をもたらす質の高い仕事を目指されています。



網才オミ建設
彦根市野口町283-2



横津 優騎 君

横津君はいくつもの現場を管理、現場作業もこなす仕事をされています。取材時には雨が降っているにも関わらず作業をして慌ただしく違う現場に行かれました。今年度は何事も後回しにせず、すぐに行動をする事で良き変化に繋げるようです！副理事長を取材させていただき男気溢れる人たちだと感じました。これからもメンバーを導いて下さい。



網MARUICHI
彦根市辻堂町250-2

出向者情報

公益社団法人日本青年会議所近畿地区滋賀ブロック協議会に事務局長という大



役を担い出向している福澤君は滋賀ブロックの各種会議があると誰よりも早く会議が行われる会場に入り、ご当地のLOMメンバーと協力して会議の設営をしています。いざ会議が始まると高島青年会議所の松本運営専務(直前理事長)の右腕として支え、議案の決議時には賛否を挙手される人を数えたりと今年度の滋賀ブロックを支える事務局にはなくてはならない存在です。



総会
理事会



Heading towards 2021地区大会!

●第1回理事会決議事項

2020年 1月 5日(日) 19時51分 ~ 20時30分

審議事項

- 1号議案 2020年度理事候補者会議における決議事項承認
- 2号議案 公益社団法人彦根青年会議所2020年度 理事長(代表理事)選定
- 3号議案 公益社団法人彦根青年会議所2020年度副理事長・専務理事選定
- 4号議案 公益社団法人彦根青年会議所2020年度
委員長・特別委員長・会計任命
- 5号議案 公益社団法人彦根青年会議所2020年度
事務局次長・事務局員任命
- 6号議案 公益社団法人彦根青年会議所2020年度
副委員長及び委員任命
- 7号議案 仮入会会員承認の件 1君の入会が承認

●第2回理事会決議事項

2020年 1月23日(木) 19時00分 ~ 20時26分

審議事項

- 1号議案 2019年度事業及び会計報告承認
- 2号議案 2019年度剰余金処分(案)承認
- 3号議案 2020年度修正収支予算書(案)承認
- 4号議案 3月度例会~What is コンプライアンス?~開催

※記載なし 全会一致をもって承認

メンバー情報



今年度の彦根青年会議所は朝活が流行っています。流行に乗り遅れることなく2月2日(土)早朝6時より山田委員長と塚越総括幹事とともに、

彦根を出発し公益社団法人日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会の第1回会員会議所会議が行われる神戸ポートピアホテルへ向かいました。200名を超える兵庫ブロックのメンバーを前に地域社会貢献構築委員会一同で地区大会和歌山大会のPRを行いました。山田委員長は緊張感に包まれながら和歌山大会の魅力を語ってくれました。日々遠方までJC活動本当にお疲れ様です。



全員拡大・ONE TEAM

Positive Change With New Member



お聞きになった方もおられると思いますが、赤井歴代と藤田先輩のご厚意でエフエムひこねにて会員拡大と異業種交流会のPRをさせていただきました。澤井委員長は人前で話すことは得意ではありませんがこのような修練の機会を与えて下さったことに感謝し緊張と格闘しています。シニアクラブの新年会に参加し、先輩方に会員拡大のお願いに伺いました。先輩方からも聞き手の心を揺さぶる素晴らしいスピーチだったと絶賛で委員長の成長を感じざるにはを禁じませんでした。

二月生まれのメンバー紹介

- 奥田 拓郎君 S61年2月10日
- 澤田 晃仁君 S58年2月14日
- 熊谷 茂政君 S56年2月22日
- 福原 悠平君 S59年2月26日

★お誕生日おめでとうございます★



ウエダ カズヤ
 名前:上田 一八 君
 勤務先:株式会社 くらま
 特技:スノーボード(歴20年)
 尊敬する人:今は亡き祖父
 座右の銘:一か八か



彦根青年会議所に入会して

活動を通して仲間との連携やまちづくりの仕組みを学びたいです。自分はこのくらい人間なんだと自慢して下さい(笑)

突出した技能や能力はありませんが、なんでも平均的にこなします!新たなメンバーを紹介させていただきます。上田一八君32才!業務内容は宴会・仕出し料理の調理や配達、マイクロバスに乗って宴会の送迎やホテルの接客とすべてこなします。見た目通りの好青年です!

委員会掲示板

【総務広報委員会】

メンバー取材を進めています。メンバーの皆さまには「こんな仕事してるから取材にきて〜」とお声をかけていただければ幸いです。よろしくお祈りします。

【活力あるひこね共創委員会】

2月度例会ご参加ありがとうございます。6月中旬に開催予定していますカロム大会へ議案を練っています。皆様のご協力、ご参加お願い致します。

【財政規則特別委員会】

3月度例会では、社業やJCライフにも活かせるコンプライアンスについて学び多き例会となっています。皆さん強制参加でお願いいたします(笑)

【次世代リーダー創出委員会】

異業種交流会が2月9日(日)に開催します。まだ参加可能ですのでご連絡をお願いします。会員拡大精一杯頑張ります。皆様のご協力をお願いします。

【近畿地区大会準備特別委員会】

2021年度に開催します近畿地区大会彦根大会のPRムービーとPR横断幕を検討中です。何か良いアイディアがありましたら横津までお願いします。

【事務局】2月12日(水)に2月通常総会を開催致します。

本総会は、2019年度の事業及び会計報告などを審議いただく重要な総会です、メンバーの皆さまご出席よろしくお願い致します!

《編集後記》マスクの品切れが相次いで転売などが問題になっており、新型コロナウイルスが猛威を振るっています。さまざまな情報が溢れており中には嘘や偽の情報が踊らされたりします。中国では猫が媒体でウイルスを拡散しているという偽の情報を聞いて飼猫をベランダから投げ捨てるといういたたまれない事件もおきました。情報を発信する総務広報委員会として真摯な姿勢で正しい情報を発信すべきだと改めて考えさせられました。